

02全日理第45号
令和2年9月2日

本部長各位

公益社団法人 全日本不動産協会
理事長 原嶋 和利



明海大学不動産学部の2021年度企業推薦特別入学試験制度について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件に関しまして、別添「入学試験要項（抜粋）」に基づき、本会会員のご子弟や従業者の方などを明海大学不動産学部に推薦いたします。

出願資格、出願手続等の詳細は、別添「入学試験要項〈抜粋〉」を参照いただき、貴本部所属会員への周知をお願い申し上げます。

なお、出願書類の配布については、明海大学入試事務室、推薦者の決定等の事務につきましましては、全日総本部において行います。

敬 具

本件に関する問合せ先

全日事務局 担当：吉野

TEL：03-3263-7030

FAX：03-3239-2198

1 趣旨

本入学試験は、本学がめざす「社会に開かれた大学」の趣旨により、社会の要請に応じて総合的かつ学際的な教育の機会を与える制度です。

2 出願資格および出願条件

出願資格(1)または(2)のいずれかに該当し、かつ、出願条件(ア)および(イ)を満たす者

【出願資格】

- (1) 高等学校、中等教育学校または専修学校の高等課程を卒業（修了）した者および2021年3月卒業（修了）見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2021年3月31日までにこれに該当する見込みの者

【出願条件】

- (ア) 本学不動産学部不動産学科での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者
- (イ) 本学と委託協定を結ぶ不動産関連の以下6団体のうち1団体から推薦を受けられる者
 - ・ 公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会〔全宅連〕
推薦条件：全宅連傘下の都道府県宅地建物取引業協会に所属する企業に勤務している者、または本学卒業後に会員企業等への就職を希望する者
 - ・ 日本土地家屋調査士会連合会〔日調連〕
推薦条件：土地家屋調査士を志望し、本学卒業後に土地家屋調査士業務に従事することを希望する者
 - ・ 公益社団法人全日本不動産協会〔全日〕
推薦条件：全日に所属する企業に勤務している者、または本学卒業後に会員企業等への就職を希望する者
 - ・ 公益財団法人日本賃貸住宅管理協会〔日管協〕
推薦条件：日管協に所属する企業に勤務している者、または本学卒業後に会員企業等への就職を希望する者
 - ・ 一般社団法人全国住宅産業協会〔全住協〕
推薦条件：全住協に所属する企業に勤務している者、または本学卒業後に会員企業等への就職を希望する者
 - ・ 株式会社LIXILイーアールエージャパン〔LIXIL〕
推薦条件：LIXIL ERA ネットワーク（ERA 加盟店）に所属する企業に勤務している者またはその家族で、高等学校の全体の評定平均値が3.5以上の者。ただし、高等学校在学中の者は、最終学年第1学期または前期までの全体の評定平均値が3.5以上の者。

1 入学試験日程等

日程	願書受付期間	試験日・試験会場	合格発表日時	入学手続期限
A日程	10月29日(木) ? 11月11日(水) 本学協定団体 郵送必着	11月29日(日) 本学浦安キャンパス	12月3日(木) 13:00	12月24日(木)
B日程	2月22日(月) ? 3月3日(水) 本学協定団体 郵送必着	3月18日(木) 本学浦安キャンパス	3月19日(金) 13:00	3月25日(木)

※ 新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合の追試等の特別措置および入学検定料の返還については決定次第、本学公式ホームページで公表します。

2 募集人員および試験科目・時間割

学部	学科	募集人員	日程	集合時間	試験科目・時間割
不動産	不動産	20人	A日程	9:10	9:30~10:15 小論文
			B日程		10:15~10:45 休憩 10:45~ 面接

※ 募集人員はA、B日程の合計人数です。

3 選考方法

小論文、面接、提出書類等の評価を総合的に判定し、可否を決定します。また、調査書（成績証明書等）は、学科への適性、主体的に学ぶ姿勢という観点から、面接および可否判定の参考とします。

3

出願手続

1 出願書類

(1) 志願票・受験票・写真票 [本学所定様式]

志願者本人が、8~10 ページの記入例に基づき作成してください。出願書類受付後の内容の訂正および変更は認めません。記入間違い、記入漏れ等に注意してください。

(2) 総合型選抜（企業推薦）出願申請書 [本学所定様式]

巻末の本学所定様式を使用し、志望理由等を述べてください。

(3) 総合型選抜（企業推薦）推薦書 [本学所定様式]

巻末の本学所定様式（推薦を受ける団体のもの）を使用し、推薦者（会社、個人等）が記入したものを推薦を受ける協定団体に提出してください。

(4) 調査書等

4 ページの出願資格に応じて、指定された書類を提出してください。なお、提出書類は、各日程の出願受付開始日から起算して3か月以内に発行されたものに限りま。

出願資格	提出書類
高等学校、中等教育学校または専修学校高等課程の卒業（見込）者	調査書 ・文部科学省の定めた様式（またはこれに準ずる様式）により出身学校長が作成・厳封したものを提出してください。 ・卒業した学校における記録保存年限経過のために調査書が発行されない場合は、卒業証明書および成績証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者	合格証明書および合格成績証明書（合格見込みの者は合格見込成績証明書） ・合格見込成績証明書を提出する場合は、高等学校が発行した調査書または成績証明書を併せて提出してください。
外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者	卒業証書（原本）または英語で作成された卒業（見込）証明書および成績証明書（原本） ・日本語または英語以外で作成されている場合は、日本語または英語訳（在籍する高等学校長または大使館等の内容証明印が押印されたもの）を提出してください。
上記以外の者	大学入学資格を証明する証明書類

(5) 宣誓書（株式会社 LIXIL イーアールエージャパン推薦による志願者のみ）

巻末の本学所定様式を使用し、明海大学不動産学部に入學後、宅地宅建取引士取得をはじめ、真面目に勉學に励むことが記載された誓約書に、必要事項を記入の上、押印してください。

(6) 論文（株式会社 LIXIL イーアールエージャパン推薦による志願者のみ）

以下のテーマに沿った論文を提出してください。

「不動産業の魅力」「不動産学部で学びたいこと」「不動産業とわたし」

※上記いずれか1つのテーマを選択し、市販の400字詰め原稿用紙10枚以内で作成してください。

（1ページの文字数は20字×20行）

2 出願方法等

- (1) 志願者は各出願書類に必要事項を記入の上、本学所定の出願用封筒を使用し、願書受付期間内に特定記録・速達にて推薦を受ける協定団体宛てに郵送してください。(提出先は明海大学ではありません。)
- (2) 提出先

協定団体名	郵送先	電話番号
公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会〔全宅連〕	〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-6-3 全宅連会館 3 階 公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会	03-5821-8112 (直)
日本土地家屋調査士会連合会〔日調連〕	〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-2-10 土地家屋調査士会館 日本土地家屋調査士会連合会事務局	03-3292-0050 (代)
公益社団法人全日本不動産協会〔全日〕	〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-30 全日会館 3 階 公益社団法人全日本不動産協会	03-3263-7030 (代)
公益財団法人日本賃貸住宅管理協会〔日管協〕	〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 1 7 階 公益財団法人日本賃貸住宅管理協会	03-6265-1555 (代)
一般社団法人全国住宅産業協会〔全住協〕	〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3 麹町中田ビル 8 階 一般社団法人全国住宅産業協会	03-3511-0611 (代)
株式会社 LIXIL イーアールエー ジャパン〔LIXIL〕	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15 マツモトビル 5 階 株式会社 LIXIL イーアールエー ジャパン	03-5652-0015 (代)

3 入学検定料

- (1) 入学検定料 30,000 円
- (2) 納入方法 ※願書受付期間前の納入はできません。

入学検定料は、銀行窓口またはコンビニエンスストアから納入することができます。いずれの場合も、納入に係る手数料等は志願者の負担となります。入学検定料を現金・為替等により持参、郵送しても受理しません。また、納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しません。

① 銀行窓口から振り込む場合

本学所定の振込依頼書（志願票の下半分）に、必要事項を記入の上、銀行の窓口から振り込んでください。記入方法は 10 ページを参照してください。

② コンビニエンスストアから納入する場合

7 ページの手順に従って納入してください。振込依頼書は不要です。また、受験票および写真票の取扱銀行印は必要ありません。「収納証明書」部分を切り取り、写真票裏の所定の位置に貼付してください。

4 注意事項

- (1) 出願資格確認のため、指定されたもの以外の書類の提出を求めることがあります。
- (2) 出願書類に記入漏れや記入誤りなどの不備があった場合、発行から 3 か月以上が経過した書類が提出された場合等については、出願書類は受理しません。
- (3) 自己都合による受験の取りやめは認めません。
- (4) 提出された書類について、後日、虚偽の事実が発覚した場合は受験・入学を取り消します。